

# みなみん

学校標語 「笑顔かがやき 優しさいっぱい」

令和3年1月21日  
練馬区立南田中小学校  
みなみん学級だより  
NO.35



3学期は、卒業・進級に向けてまとめの学期となります。3学期も自分の力を伸ばしていけるように、一人一人がめあてに向かって努力することを大切にしてもらいたいです。そこで、1月12日（水）の生活の時間には、3学期のめあてを生活面・学習面に分けて立てました。子供たちは、「卒業文集をていねいに書きます。」「リーダーシップがとれるように頑張ります。」など、卒業や進級を意識しためあてを考えていました。子供たちが、一日一日を有意義に過ごせるように、ご家庭と協働しながら、教育活動の充実を図っていきます。

## ☆育てた練馬大根で沢庵作り☆

12月にみなみん学級の畑で収穫した練馬大根を使って、1月8日（土）に沢庵作りをしました。昨年は一人1本、収穫した練馬大根を持ち帰っていましたが、今年は収穫量が少なかったため、持ち帰りはできませんでした。収穫量が少なかったとはいえ、みんなで心を込めて育てた練馬大根です。少しでも練馬大根の美味しさを子供たちに知ってもらいたいと思い、学校で沢庵にすることとしました。（青首大根や聖護院大根は持ち帰りました。）

沢庵作りは、大根の重さや漬ける際に使う砂糖やぬか、塩などの重さを量ったり計算したりする活動があるので、算数のグループで行いました。

はじめに、斎藤、中村グループで干していた大根の縄を解き、大根の葉っぱを包丁で切り落とし、切り落とした大根の重さを何回かに分けて量り、総重量を出しました。その後、総重量に対して割合の決まっている塩やぬかの量を、計算で出しました。そこまで行って、次からの作業は、井上、五影、天水グループの子供たちが引き継ぎました。まな板の上で、大根を手で転がして真っ直ぐに伸ばしたり、大根を漬ける際に使う、砂糖やぬか、塩の重さをはかりで量ったりなど、役割分担をしてそれぞれ作業を行いました。最後には、容器の中に大根、ぬか、大根、ぬかという順で漬けていきました。

みんなで協力して漬けた沢庵ということもあり、子供たちも完成を楽しみにしています。



## ☆東京モバイルプラネタリウム☆4、6年生

1月12日（水）に、4年生、6年生は東京モバイルプラネタリウムによる「季節の星座、月と星」の体験型授業がありました。体育館に設置された、空気で膨らましたドーム中に入って、季節の星座について、学習をしました。ドームの天井には、「北極星」や「冬の大三角形」など、たくさんの星が映し出され、その動きを観察することができました。授業後には、ガイドの方に「うさぎ座もありますよね?」「さそり座は見えなかったけど、どうやったら見ることができるんですか?」など、質問する児童もいました。練馬区では夜でも照明の影響で明るく見ることが難しい星を、解説を交えながらドームの中でたくさん見ることができ、とても貴重な体験をすることができました。